



# ここから始まる～2024・辰～

明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひします。

冬休みには、これまでの自分を振り返り、新年の目標や将来について考える有意義な時間を過ごせましたか。

さて、今年の干支（辰・竜）にちなんだ言葉をセレクトしてみました。いくつ知っていますか。

## ● 登竜門（とうりゅうもん）

意 困難だが、そこを通り抜ければ出世の道が開かれる関門。  
中国の黄河の急流「竜門」をさかのぼった魚は竜になるという伝説より。



## ● 画竜点睛（がりょうてんせい）

意 物事を完成させる最後の仕上げ。  
竜を描いて最後に睛（ひとみ）を書き加えたら、竜になって天にのぼったという伝説より。  
\*「画竜点睛を欠く」…最後の仕上げができていないこと。

## ● 竜頭蛇尾（りゅうとうだび）

意 始めは勢いが良いが、終わりはふるわないこと。  
頭は竜のように立派なのに、尾はヘビのようにか細い様子。



辰年は一般的に、「新たな始まり」や「チャンス」の年と言われます。2024年が、皆さんにとって将来の夢に近づく1年になるよう、3学期にその一歩が踏み出せることを祈っています。

辰年（イメージ） … 新たな始まり、チャンス、飛躍、隆盛、正義、強運 など

## ■ 未来をひらくヒント ～ 元旦の新聞広告から ～

### ● 脚をとめるな。

才能や環境は、平等ではない。  
努力は、時として報われないこともある。  
絶対に勝てる、そんな魔法は存在しない。

でも、そんな結果の見えない戦いと、  
向き合い続けることこそが、走りの本質だと思う。  
周囲に悪あがきと言われても、  
自分だけは、自分を信じて、前に進む。

…中略…

走りつづけるすべての人へ。

脚をとめるな。

〔某スポーツ用品メーカー〕

### ● 未来は、みんなで作るもの。

進むべき未来はこっちだ、という人がいる。  
でも、きっと未来に方向なんてない。  
それはまっさらな地図のようなもの。  
どっちに向かってもいいはずだ。  
ひとりひとりが進んだ方向に、  
それぞれの道とそれぞれの世界ができていく。  
だから、全方位で考えよう。  
やれることは全部やろう。  
可能性はたくさんあるほうが、おもしろいから。  
さあ、みんなで作ろう。  
あなたが進む方が未来だ。〔某自動車メーカー〕